



阿武隈川(福島市～桑折町)での油流出事故の発生について (第2報:終報)

昨日、阿武隈川において、鎌田大橋から昭和大橋までの間で油膜が確認されました。

本日、午前6時半から河川巡視を実施し、油膜等の状況を確認したため、吸着マットの設置等による油の回収を行っています。

今後、さらなる流出の恐れは無いと考えられるため、これをもって終報いたします。なお、流出した油の回収は油膜が確認出来なくなるまで続きます。

1. 概要

- ・ 確認場所：福島県福島市鎌田～桑折町上郡 地内
(阿武隈川本川：鎌田大橋～昭和大橋)
- ・ 確認日時：平成31年4月23日 17時20分頃 (一般からの通報時間)
- ・ 事象：油(油膜)の流出
- ・ 原因：不明

2. 対応状況

● 4月23日

福島河川国道事務所伏黒出張所が河川巡視を実施し、鎌田大橋～昭和大橋(約7km)で油膜を確認。

● 4月24日

福島河川国道事務所伏黒出張所が6時半から河川巡視を開始。鎌田大橋～大正橋(約6km)で油膜を確認。

鎌田大橋から約100m上流の排水路合流部付近で油の滞留が確認されたため、排水路合流部にオイルフェンス及び吸着マットを設置。

発生源の確認は出来なかった。

阿武隈川下流(仙台河川国道事務所管内：宮城県内)においても、河川巡視を実施したが、油膜等は確認されなかった。

3. 今後の対応

引き続き油の回収を継続実施。

<<発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ>>

【問い合わせ先】 阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局
事務局 国土交通省 福島河川国道事務所
TEL 024-546-4331(代表)

河川管理課長 なかの 中野 たかし 孝 (内線331)